

2020.07.22  
Dance Base Yokohama



## Dance Base Yokohama 7月末～9月のプログラムを公開 オンラインとオンサイトの双方から参加できる企画を開催

Dance Base Yokohama (略称 DaBY) は、6月25日(木)に、新型コロナウイルスに最善の対策を行い、無事にグランドオープンを迎えました。

7月以降にも皆さまに参加・見学いただける企画を多数ご用意しています。新型コロナウイルス感染拡大をうけて、DaBYでの企画を継続するほか、DaBYに足を運ぶことができない方にも可能な限りご参加いただけるよう、YouTubeのDaBYチャンネルなどを活用したオンライン企画も展開していく予定です。

尚、8月7日(金)からは、約1ヶ月半の間、コロナ禍で中止となったDance Base Yokohamaオープニング記念イベント「TRIAD DANCE DAYS」で開催予定であった山崎広太『都市のなかの身体遊園地』が形式を変えて再始動したプロジェクト『ダンステレポーテーション』を、DaBY初の展覧会形式で、開催いたします。TRIAD DANCE DAYSのテーマ「都市を振り付ける」に回帰し、DaBYから都市へ開かれたダンス作品の展示をめざします。

報道関係者の皆さまのご取材、内覧も随時承っておりますので、お越しいただける際には、下記担当までご連絡をいただけますようお願い申し上げます。

## DaBY EVENTS

7/31

## 個別法律相談会vol.1

法律相談担当者：東海千尋（DaBYリーガルアドバイザー）

@Dance Base Yokohama

(金)

13:00-18:00

DaBYにて毎月1回実施する、ダンサーやダンスに関わる方々が自由に弁護士に相談できる個別法律相談会です。

- 開催形式 個別相談会 料金 500円 (1回30分)
- 申込方法 こちら (<https://forms.gle/PN1GNFsVmbSESx6Z8>)よりお申込ください。  
DaBYより返信後、確定となります。  
※7/23(木)18:00～受付開始 / 先着順  
※DaBY来場までに事前のDaBYメンバーズ登録が必要です。

尚、8月より、東海千尋によるリーガルセミナーも開催予定です。ダンスに関連した法律・会計・税務などの知識を、毎回テーマを決めてセミナー形式で行います。詳細は決定次第お知らせいたします。

8/6

## TRIAD INTERMISSION vol.1

ゲスト：山崎広太

『ダンステレポーテーション』

『ダンステレポーテーション』参加ダンサー(未定)

(木)

19:30-21:00

～時空を超える振付、浮遊する言葉と身体～(仮称)

唐津絵理 (DaBYアーティストックディレクター)

オープニングトーク

ファシリテーター：吉田拓

@Dance Base Yokohama

新型コロナウイルス感染拡大を受け、場所も時間も超えたダンスの在り方を探るべく『ダンステレポーテーション』という新たなプロジェクトが始動しました。来日中の山崎氏と、参加パフォーマーと共に、今回の創作のプロセスや展示作品についてを深く掘り下げて伺っていきます。

同時にDaBYチャンネルにて、ライブストリーミングを配信します。

- 開催形式 【トークライブ(限定10名)】 料金 1000円(税込)  
【ライブストリーミング】 料金 無料  
DaBYチャンネル (<https://www.youtube.com/c/DanceBaseYokohama>)にて配信
- 申込方法 【DaBYにて参加をご希望の方】  
Peatix(<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申込ください。  
※7/25(土) 10:00～発売開始。  
※チケット申し込みには事前のDaBYメンバーズ登録が必要です。

8/7

## 『ダンステレポーテーション』～時空を超える振付、浮遊する言葉と身体～(仮称) 展覧会

参加アーティスト：岩淵貞太・小暮香帆・小野彩加・金子愛帆・木原萌花・久保田舞・栗朱音

ながや こうた・幅田彩加・望月寛斗・横山千穂

(金)

～9/13

(日)

山崎広太の新プロジェクト『ダンステレポーテーション』の創作プロセスから生まれた、全11名のアーティストによる映像、写真などの作品を、DaBYアーカイブエリアなどにて展示します。

※作品の多くは映像作品のため、音声とあわせての視聴にはイヤホンが必要です。イヤホンジャック付きの有線イヤホンをお持ちの方は、当日ご持参ください。

- 開催日程 8月7日(金)から9月13日(日) 10:00～18:00(火～土 / 日・月休)  
※日・月曜に閉館する場合、及びお盆休み等の休館日は、決定次第告知致します。  
詳細はウェブサイトをご覧ください。
- 参加費 無料

## DaBY EVENTS

- 
- Master Class**  
**8/10**  
 (月)  
 ~ **8/14**  
 (金)  
 11:00-18:30
- ProLab 「Master Class」 vol.1 ・ ProLab 「Class」**  
**@Dance Base Yokohama**
- 小尻健太により週2回、登録ダンサー向けに開催する「Class」を8月1日より本格的に開始します。また、ゲスト講師による「Master Class」を、今年度は3回開催予定です。
- 「Master Class」vol.1では、「Approach to Improvisation / インプロビゼーションのアプローチ」のテーマのもと、安藤洋子氏と大手可奈氏をゲスト講師に迎え、コンテンポラリーダンスにおける様々なスタイルやメソッドを学び、ダンスを異なる視点から見ていきます。
- 「Master Class」テーマ
- ①安藤洋子 「フォーサイス・テクニクとその多様性」  
 ②大手可奈 「Gaga/dancer・オハッド・ナハリンのダンスメソッド」  
 ③小尻健太 「コンテンポラリーダンサーのための基礎バレエとバレエメカニズムの応用」
- Class 8月**  
 1(土)・5(水)  
 8(土)・22(土)  
 26(水)  
 11:00-13:00
- 対象 日本を拠点に活動するプロフェッショナルダンサー  
 料金 Master Class 通し受講 ¥5,000 / ① ¥3,000 ② ¥2,000 ③ ¥1,200  
 Class 1回券 1,200円 / 10回券 10,500円  
 申込方法 Peatix (<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申込ください。
- ※申し込み受付中。一部日程はすでに定員に達しているものがございます。  
 ※申し込みには事前のDaBYメンバーズ登録が必要です。また、「Class」参加には別途ダンサー登録が必要です。詳細はこちら (<https://dancebase.yokohama/info/2886>) よりご確認ください。  
 ※Gagaクラスの見学は、規定により禁止されています。予めご了承ください。
- 
- 8/16**  
 (日)  
 21:00-22:00
- DaBY talk Live vol.7** 出演：湯浅永麻 × 鈴木竜 (DaBYアソシエイトコレオグラファー)  
**@DaBY 公式Instagram (@dancebasedaby)**
- DaBY 公式Instagramにて、ライブ配信を行なっているダンサートーク「DaBY talk Live」。7回目のゲストは、ネザーランド・ダンス・シアター (NDT) に11年間所属した後、現在はヨーロッパを拠点に国際的に活躍するダンサー・振付家の湯浅永麻氏をお迎えし、DaBYアソシエイトコレオグラファーの鈴木竜が対談します。
- 
- 8/15**  
 (土)  
 11:00-12:30
- OpenLab 「子どもダンスワークショップ」**  
**@Dance Base Yokohama**
- 若い頃から一流のダンスや舞台芸術を身近に感じてもらえるように、DaBYダンスエバンジェリストの小尻健太による子供向けのダンスワークショップを行います。ダンステクニックをいっつも、想像して身体を動かすことを中心に学んでいきます。
- クラス内容  
 「ダンス体験」 柔軟、バレエ、コンテンポラリーダンスなどの体験  
 「創作 / 身体で遊ぶ」 照明を使って舞台に近い空間でのダンス創作  
 「小さな発表会」 創作を通じた成果の保護者の方へのお披露目
- 8/26**  
 (水)  
 16:00-17:30
- 開催形式 ワークショップ (定員 15名) 料金 3000円 (税込)  
 対象 小学生 (1~6年生)  
 申込方法 Peatix (<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申し込みください。  
 ※7/25(土) 10:00 ~ 発売開始  
 ※チケット申し込みには事前のDaBYメンバーズ登録が必要です。

## DaBY EVENTS

8/27

(木)

19:00-21:00

## OpenLab「ダンサー言葉で踊る」vol.2

@Dance Base Yokohama

ゲスト：飯島望未（ヒューストン・バレエ団プリンシパルダンサー）

ナビゲーター：唐津絵理（DaBY アーティスティックディレクター）

ホスト：小嵐健太（DaBYダンスエバンジェリスト）

ダンサーが自身の活動を言語化して紹介するトークイベント「オープンラボ」。第2回はヒューストン・バレエ団プリンシパルダンサーの飯島望未氏をゲストに迎え、「クリエイティビティ～バレエダンサーの原点と多岐なる活動」のテーマでお話を伺います。アメリカのヒューストン・バレエ団のプリンシパルダンサーとして活躍する一方で、ひとりのアーティストとして、CHANELのビューティアンバサダー、モデル、ファッションistaとして活動は多岐にわたる彼女の表現の原点と、展開の源であるクリエイティビティについて、振付家とのクリエイションをはじめ、どのような影響を受けて来たのか、そしてどのような表現を求めるのかについて、談話します。

- 開催形式 トークライブ（定員 20名） 料金 2500円（税込）  
申込方法 Peatix(<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申込ください。  
 ※8/1(土) 10:00～発売開始  
 ※チケット申し込みには事前の DaBY メンバース登録が必要です。

8/30

(日)

16:00-

## DaBYコレクティブダンスプロジェクト 新作トライアウト

演出・振付 鈴木竜（DaBYアソシエイトコレオグラファー）  
 ダンス 植田崇幸、高橋優香、中川賢、畠中真濃  
 音楽 タツキアマノ  
 舞台美術 一色ヒロタカ、宮野健士郎（オンデザイン）  
 映像 大宮大奨  
 ドラマトゥルク 丹羽青人  
 制作 田中希（DaBY）

@Dance Base Yokohama

DaBYアソシエイトコレオグラファーの鈴木竜を中心とした新作クリエイションの第1回目のトライアウトを行います。音楽家、建築家、ドラマトゥルクなども交えた、約5ヶ月に及ぶコレクティブな手法によるリサーチ及びブレインストーミングにより、本作のテーマである「認識の差異」への新鮮な視点と発想で行われたアプローチのトライアウトです。

同時にDaBYチャンネルにてライブストリーミングを配信し、舞台芸術の新たな在り方を検証します。

- 上演形式 【ライブパフォーマンス(限定20名)】  
 【ライブストリーミング】  
 DaBYチャンネル(<https://www.youtube.com/c/DanceBaseYokohama>)にて配信  
申込方法 【DaBY での観劇をご希望の方】  
 Peatix (<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申込ください。  
 ※詳細やチケット発売開始日程については、決定次第お知らせいたします。  
 ※チケット申し込みには事前の DaBY メンバース登録が必要です。

## DaBY EVENTS

**9/3** **TRIAD INTERMISSION Vol.2** ゲスト：岡田利規（演劇作家、小説家、チェルフィッチュ主宰）  
 「『瀕死の白鳥』を解体したソロ」 酒井はな（バレエダンサー）  
 プロセストーク 四家卯大（チェリスト）  
 ナビゲーター：唐津絵理（DaBYアーティストディレクター）  
 @Dance Base Yokohama

コロナ禍におけるクリエイションの可能性を模索し、週1回、現時点で計10回のZoomリハーサルを重ねてきた岡田利規、酒井はな、四家卯大の「『瀕死の白鳥』を解体したソロ」の創作プロセスに関するトーク、および、『瀕死の白鳥』の一部のデモンストレーションを実施予定です。  
 同時にDaBYチャンネルにて、ライブストリーミングを配信します。

- 開催形式 【トークライブ (限定 20 名)】 料金 2500 円 (税込)  
 【ライブストリーミング】 料金 無料  
 DaBYチャンネル(<https://www.youtube.com/c/DanceBaseYokohama>)にて配信
- 申込方法 Peatix (<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申し込みください。  
 ※8/1(土) 10:00～発売開始。  
 ※チケット申し込みには事前のDaBYメンバーズ登録が必要です。

**9/12** **OpenLab** ゲスト：島地保武（振付家、ダンサー、ユニットAltneu〈アルトノイ〉）  
 「ダンサー言葉で踊る」 ナビゲーター：唐津絵理（DaBYアーティストディレクター）  
 vol.3 ホスト：小尻健太（DaBYダンスエバンジェリスト）  
 @Dance Base Yokohama

ダンサーが自身の活動を言語化して紹介するトークイベント「オープンラボ」。第3回目のゲストには島地保武氏を迎え、「W.フォーサイスと出会う～Before & After」をテーマにトークを開催します。冒頭に島地氏と小尻健太との20分間のライブパフォーマンスを上演したのち、ダイナミックな動きからコミカルな動きまで身体の使い方が独特で、観客を魅了するその身体と思考回路に迫ります。また、表現においてW.フォーサイスに出会う前と後でどのように変化したのか、具体的にクリエイション経験を例に受けた影響と、自身の創作への影響を伺います。

- 開催形式 トークライブ (定員 20名) 料金 2500円 (税込)
- 申込方法 Peatix (<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申込ください。  
 ※8/12(水) 18:00～発売開始。  
 ※チケット申し込みには事前の DaBY メンバーズ登録が必要です。

**9/18** **ProLab 「Master Class」 vol.2**  
 @Dance Base Yokohama

8月に続き第2回目のテーマを「コンテンポラリーダンサーのためのハウスダンス」とし、ゲスト講師に世界大会の優勝経験を持つストリートダンサーのTATSUO氏を迎えて、コンテンポラリーダンサーへ向けてハウスダンスを中心とした特別クラスを実施します。

**9/19**  
 (土)  
 14:00-16:00

料金 3000円 (税込)  
対象 日本を拠点に活動するプロフェッショナルダンサー  
申込方法 Peatix(<https://dancebaseyokohama.peatix.com/>)よりお申込ください。  
 ※8/18(火) 18:00～発売開始。  
 ※チケット申し込みには事前のDaBYメンバーズ登録が必要です。

## FUTURE EVENTS TO BE ANNOUNCED

8/9

(日)

ProLab「クローズドリサーチ」vol.3

小尻健太 (DaBYダンスエバンジェリスト)

森永泰弘 (サウンドアーティスト/ DaBY ゲストアーティスト)

堂園翔矢 (コンピューショナルデザイン / DaBY ゲストアーティスト)

@Dance Base Yokohama

年間を通して、異ジャンルのアーティストと融合する表現を探索する「クローズドリサーチ」の3回目を行います。初期段階では中心の3名でのリサーチを基本とし、見学・参加の公募は行いませんが、今年度末に、リサーチの成果や今後の可能性についての公開発表の場を設ける予定です。

## OUTLINE



## Dance Base Yokohama

プロフェッショナルなダンス環境の整備およびダンスに関連するあらゆるクリエイター育成に特化した事業を企画・運営する、ダンスハウス。複合芸術であるダンスの発展のため、振付家やダンサーといったアーティストのみならず、音楽家、美術作家、映像作家、照明デザイナー、音響デザイナー、またプロデューサーやプロダクションスタッフ、批評家、研究者、そして観客の皆様の交流拠点になることをめざしています。Dance Base Yokohama が、ダンスを巡る多くの人々が垣根なく集える磁場=プラットフォームとなるよう、DaBY(デイビー)の愛称をつけました。クリエイションを行うレジデンススペースでありながら、地域のアーティストや市民との交流も行い、ワークショップや実験的なトライアウト公演の実施や、ダンスアーカイブ事業など、さらなる多様な試みを展開予定です。

名称	Dance Base Yokohama (ダンスベースヨコハマ)
愛称	DaBY (デイビー)
所在	KITANAKA BRICK&WHITE (北仲ブリック&ホワイト) BRICK North 3階 神奈川県横浜市北仲通り5-57-2
URL	<a href="https://www.dancebase.yokohama">https://www.dancebase.yokohama</a>
開館時間	10:00 - 18:00 (火～土/日・月休) ※日曜日には、トライアウト公演やワークショップを実施する場合があります。 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日に休館いたします。 ※年末年始、お盆期間に休館有り。詳細はウェブサイトにてご確認ください。
利用方法	「DaBYメンバーズ」登録 (無料) Dance Base Yokohama(DaBY)をご利用いただくためには、「DaBYメンバーズ」へのご登録(無料)をしていただく必要がございます。DaBYメンバーズのご登録は、ウェブサイト( <a href="https://dancebase.yokohama/members">https://dancebase.yokohama/members</a> )にてお願いいたします。
運営	一般財団法人セガサミー芸術財団

## 一般財団法人セガサミー文化芸術財団

セガサミーホールディングス株式会社が、文化・芸術活動の発展に寄与することを目的に2019年3月に設立した一般財団法人。セガサミーグループが掲げる「感動体験を創造し続ける～社会をもっと元気に、カラフルに。～」というミッションのもと、感動体験を創造し続ける企業として社会に貢献していくために、様々な文化・芸術分野での活動を行う。



## DaBY CREATIVE STAFF PROFILE



©Takayuki Abe

**唐津 絵理** (DaBY アーティスティックディレクター / 愛知県芸術劇場シニアプロデューサー)

お茶の水女子大学文教育学部舞踊教育学科卒業、同大学院人文科学研究科修了。舞台活動を経て、1993年より日本初の舞踊学芸員として愛知芸術文化センターに勤務。2000年に所属の愛知県文化情報センターで第1回アサヒ芸術賞受賞。14年より現職。10年～16年あいちトリエンナーレのキュレーター(パフォーミング・アーツ)。大規模な国際共同製作から実験的パフォーマンスまでプロデュース、招聘した作品やプロジェクトは200を超える。文化庁文化審議会文化政策部会委員、全国公立文化施設協会コーディネーター、企業の芸術文化財団審査委員、理事等の各種委員、ダンスコンクールの審査員、第65回舞踊学会大会実行委員長、大学非常勤講師等を歴任。講演会、執筆、アドバイザー等、日本の舞台芸術や劇場の環境整備のための様々な活動を行っている。著書に『身体の知性』等。



©Takayuki Abe

**小尻 健太** (DaBY ダンスエバンジェリスト / 振付家・ダンサー)

1999年ローザンヌ国際バレエコンクール受賞。ネザerland・ダンス・シアターIに日本人男性と初めて入団。退団後、スウェーデン王立バレエ団、Noism、シルヴィ・ギエム「6000 Miles Away」、キリアンプロダクションに客演する一方、ソロパフォーマンス『Study for Self/portrait』(2017年原美術館)など創作を軸に活動を展開。近年は、渡辺レイ、湯浅永麻とOptoを主宰するほか、フィギュアスケート日本代表選手の表現指導、Dance Lab「ダンサー、言葉で踊る」のキュレーター、さいたまダンス・ラボラトリ(彩の国さいたま芸術劇場)の講師 / ナビゲーターを務める。



©Takayuki Abe

**鈴木 竜** (DaBY アソシエイトコレオグラファー / 振付家・ダンサー)

横浜に生まれ、山梨・和歌山・東京で育ち、英国ランベール・スクールで学ぶ。これまでにアクリム・カーン、シディ・ラルビ・シェルカウイ、フィリップ・デュクフレ、インバル・ピント / アブシャロム・ボラック、エラ・ホチルド、平山素子、近藤良平、小尻健太、夏木マリなど国内外の作家による作品に多数出演。振付家としても横浜ダンスコレクション 2017 コンペティションIで「若手振付家のためのフランス大使館賞」などを史上初のトリプル受賞するなど大きな注目を集めており、作品は国内外で多数上演されている。

**東海千尋** (DaBYリーガルアドバイザー)

高校卒業まではバレエダンサーを目指して練習に明け暮れるも、大学で路線を変更し法律家の道へ。2009年中央大学法科大学院卒業後、同年司法試験に合格し2010年12月弁護士登録。法律事務所勤務した後、株式会社リクルートの法務部にて主に新規事業に伴走する法務支援に従事した。2017年に渡米し、Santa Monica CollegeでBusiness Department Certificateを取得後、各種アートマネジメントの講座を受講したことで、踊り手としてではなく弁護士として日本のバレエ・ダンス業界の発展に貢献することを決意。

現在は、法務サポートが十分にいき届いていないスタートアップ企業への法務支援を主軸に、バレエ・ダンス業界の法務支援及び活性化のための各種取組みを実施。その一環として、YouTubeチャンネル「Ballet & Dance TALK」を運営中。

## GUEST PROFILE



©IAN DOUGLAS

## ●8/6(木) TRIAD INTERMISSION Vol.1 『ダンスレポーターション』ゲスト

**山崎広太** Kota Yamazaki

笠井 叡に師事。2007年にニューヨーク・パフォーマンス・アワード(ベッシー賞)、13年現代芸術財団アワード、17年ニューヨーク芸術財団フェロー、18年グッゲンハイム・フェローの各賞を受賞。20年ニュージーランドのFootnote New Zealand Danceの新作「霧、神経、未来、オーシャン、ハロー(木霊する)」でオンライン・クリエーションに挑んだ後、NZ国内、Dance Base Yokohama、北米ツアー予定。ボディ・アーツ・ラボラトリー主宰。http://bodyartslabo.com  
ペンントン大学に所属。

## GUEST PROFILE



©Dominik Mentzos

●8/10 (月) - 8/14 (金) ProLab 「Master Class」 ゲスト講師

### 安藤洋子 Yoko Ando

横浜市出身。木佐貫邦子に師事。2001年よりフランクフルトバレエ団 (Ballett Frankfurt) にアジア人として初めての入団を果たす。04年フランクフルトバレエ団解散後も引き続きザ・フォーサイス・カンパニー(The Forsythe Company) に在籍し、15年のカンパニー解散までの15年間、中心ダンサーとして、世界各国の舞台で踊り、フォーサイスの40作品に出演。01年以降、カンパニーの活動以外では、自身が作 / 演出 / 出演するダンス作品発表のほか、国内外の音楽家や現代美術家等とのコラボレーション、メディアテクノロジーを使ったダンスの創作と教育などにも積極的に取り組んでいる。現在、横浜とNYを拠点に活動。

### 大手可奈 Kana Ote

1996～99年、フランスのリヨン国立高等音楽院バレエ科へ留学、ディプロム取得。2001年、ジュンヌバレエ・インターナショナル・ロゼラハイタワー (フランス) に入団。ジュンヌバレエを退団後、ベルンバレエ (スイス)、カルト・ブランシュ (ノルウェー) 等のコンテンポラリーダンスカンパニーに所属。後に、フリーランスダンサーとして、ヨーロッパを拠点に数々のプロジェクトに参加。2010年、ポーラ美術振興財団の在外研修助成を受け、イスラエルのパットシェバ舞踊団にて研修。2011年、Gagaインストラクター育成プログラムに日本人初として参加し、インストラクター資格を取得。イスラエル滞在中、Gagaを習得する中で身体に興味を持ち、イスラエル発祥のイラン・レヴ・メソッドを学び、施術資格を取得。2012年より活動拠点を日本に移し、フリーランスダンサーとして活動すると共に、講師としてGagaを日本に広める活動を精力的に行っている。



●8/16 (日) DaBY talk Live vol.7 ゲスト

### 湯浅永麻 Ema Yuasa

ダンサー・振付家。ヨーロッパのコンテンポラリーダンスを牽引するオランダのダンスカンパニー、NDTに11年間所属後フリーとなり、マッツ・エック版『Juliet&Romeo』ジュリエット役、サシャ・ヴァルツ『Körper』等にゲスト出演。渡辺れい・小尻健太と共同でOptoとしても活動、シディ・ラルビ・シェルカウイ率いるEASTMANにも所属し森山未来主演「ブルートゥ」等多数出演。Kronos Quartet、現代美術家/ピアニストの向井山朋子、能楽師安田登、建築家田根剛、ファッションデザイナー廣川玉枝、作曲家world's end girlfriend らなどジャンルを隔てなく多方面にてコラボレーション作品を発表。2019年第13回日本ダンスフォーラム賞受賞。海外、日本両方で多岐に渡り活動している。



©柘植伊佐夫

●8/27 (木) OpenLab 「ダンサー言葉で踊る」 vol.2 ゲスト

### 飯島望未 Nozomi Iijima

バレエダンサー。大阪府出身。6歳からバレエを始める。2007年15歳で単身渡米。ヒューストン・バレエ団の研修生となり、翌年プロ契約を結ぶ。

入団当時、最年少契約としてプロデビュー。2019年3月には、ヒューストン・バレエ団のプリンシパルに昇進。インスタグラムを通してファッションistaとしても注目を集め、“香りの世界観”をダンスで表現した17年の「シャネル N° 5 ロー」グローバルプロジェクトに始まり、18年のウォッチコレクション「コード ココ」のアンバサダー、「ルージュ アリュール」「ヴィタルミエール グロウ」のデジタルキャンペーンにも起用される。またシャネルビューティーアンバサダーに就任するなど、さらに活躍のフィールドが広がっている。





## GUEST PROFILE



©Kikuko Usuyama

●9/3 (木) TRIAD INTERMISSION Vol.2 「『瀕死の白鳥』を解体したソロ」プロセストーク ゲスト

**岡田利規** Toshiki Okada

演劇作家／小説家／チェルフィッチュ主宰。活動は従来の演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。2005年『三月の5日間』で第49回岸田國土戯曲賞を受賞。07年デビュー小説集『わたしたちに許された特別な時間の終わり』を新潮社より発表、翌年第二回大江健三郎賞受賞。12年より岸田國土戯曲賞の審査員を務める。18年より小説家ウティット・ヘーナムーンの原作を舞台化した『プラターナー：憑依のポートレート』をバンコク、パリ、東京にて上演。同作で第27回読売演劇大賞 選考委員特別賞を受賞。



©Tomohide Ikeya

**酒井はな** Hana Sakai

アメリカのシアトルに生まれ、神奈川県鎌倉市で育つ。1979年からバレエを始め、畑佐俊明に師事。橘バレエ学校、牧阿佐美バレエ団に入団し、14歳でキュービット役に抜擢、18歳で主役デビュー。97年新国立劇場バレエ団設立と同時に移籍、主役を務める。07年劇団四季の『コンタクト』と09年『アンデルセン』にゲスト出演。13年ユニットAltneu〈アルトノイ〉として、島地保武との共同創作を本格的に開始する。

96年村松賞新人賞、舞踊評論家協会新人賞、97年中川鋭之助賞、98年芸術選奨文部大臣新人賞、00年服部智恵子賞、08年舞踊批評家協会賞、09年芸術選奨文部科学大臣賞、15年ニムラ舞踊賞、17年紫綬褒章など。

**四家卯大** Udai Shika

ロック、ポップス、ジャズ、クラシック、即興音楽と多彩なジャンルで活躍する土俗的チェリスト。2010年代の日本の商業音

楽界を支えるトップ・ストリングスアレンジャーのひとり。近年では Bank Band、Mr.Children、ONE OK ROCK をはじめ、多数のロックバンドにストリングス担当として演奏&アレンジで参加。2019年10月にはバッハの無伴奏チェロ組曲に挑戦した『たいようの谷』をリリース。オリジナル曲やクラシックに即興を取り入れた演奏スタイルも得意とする。

<http://udai66.com/>



©ryu endo

●9/12 (土) OpenLab 「ダンサー言葉で踊る」 vol.3 ゲスト

**島地保武** Yastake Shimaji

2006～15年ザ・フォーサイズ・カンパニーに所属。酒井はなとのユニットAltneu〈アルトノイ〉を結成。資生堂第七次椿会メンバーになりパフォーマンスに加えインスタレーション作品を展示。近年は、愛知県芸術劇場制作での環ROYと共作共演の『ありか』、フランス国立シャイヨー劇場のレジデンスプログラム（ファブリック・シャイヨー）に日本人で初めて選ばれ滞在制作をし『Oto no e』を創作。神奈川県芸術劇場KAAT制作で映像作家さわひらきと共に舞台作品『Silts』を創作しAltneuで出演など。

●9/18 (金) - 9/19 (土) ProLab 「Master Class」 vol.2 ゲスト講師

**TATSUO**

Glass Hopper、エンターテインメント集団Blue Print 所属。17歳でストリートダンスに出会い、世界大会で18回以上優勝するなど世界のストリートダンスの発展に大きく貢献する。自ら企画・演出・出演する"SAKEBU"では世界で活躍する20代のストリートダンサーを起用。またワークショップとトークセッションを通じた実験プログラム「虫籠の中から」を開催。世界大会のJUDGEや国内外でのワークショップを通じて、ダンス表現が生み出すポジティブな力の使い方を共有している。